

皆さん、おはようございます。師走になりますますます寒くなってきました。健康管理に気をつけて下さい。

さて、明日、12月8日は何の日か知っていますか？今年は今までに先の太平洋戦争後70年と言っていましたが、その戦争が始まった日です。歴史で習ったので知っている人もいると思いますが、12月8日にマレー半島とハワイの真珠湾を同時に攻撃して、アメリカとイギリスと戦争に突入しました。最近の若い人の中には、日本がアメリカと戦争をしたのを知らない人も多いので知っておいて下さい。

その戦争の終盤、1945年3月10日に東京が大空襲にあったのですが、その日宮城県と山形県にまたがる蔵王連峰の「不忘山（ふぼうさん）」にB29爆撃機が3機墜落しアメリカ兵34人が亡くなったのです。東京から300^{km}も離れた山奥にどうしてB29が来たのかは謎なんです。犠牲になったアメリカ兵の慰霊と世界平和を祈り、16年後に住民たちは山頂に「不忘の碑」を建立して、毎年のように慰霊登山をしてきたそうです。しかし、最近では山に登って慰霊できる人も少なくなってきたことから、この歴史上の悲劇を風化させず、未来を担う子供たちに戦争の記憶を語り継ごうと、戦後70年の今年、不忘の碑と3機の墜落地を一望できる場所に「不忘平和記念公園」を造ろうと長い間苦労して計画して、それが今年の8月に完成したそうです。その公園がこれですね。

公園には、山頂にある「不忘の碑（ふぼうのひ）」の約3分の2の同じレプリカを置いています。当日の式典には、地元の住民や米軍・自衛隊幹部を含む日米の関係者約500人が出席。式典での演奏を米軍太平洋空軍音楽隊と陸上自衛隊東北方面音楽隊が行った。

そして、キャロライン・ケネディ駐日米国大使のメッセージ「平和と友情をもたらすために、一人一人が何をできるか自分に問いかける事を望みます」と刻まれた碑などが配置され、亡くなった米兵の数と同じ34本のハナミズキが植樹されています。今後、有志からの寄付を募り公園を囲むように3,000本の桜も植えられる予定だそうです。

この公園の整備には、当時少年だった高橋さんと言う人が土地や資金を寄付したりして協力をしたそうで、当日「国が違うだけで、憎しみ合う戦争の愚かさを改めて思い知った」「悲惨な戦争だけはしてはならない」とおっしゃっています。

これは、天皇陛下の弟さんである秋篠宮さまが50歳になられた11/30の新聞記事ですが、「戦後生まれとしては、意識的に当時を知る人から話を聞いたり、書籍で学ぶことを大事に考えている」常に記憶に残す必要があるとおっしゃっています。今日この体育館にいる先生方は誰も戦争の実体験がありません。皆さんの周囲に、そのような方がいるのなら是非、戦争の時のお話を聞いて見て欲しいですね。

戦後70年がもうすぐ終わりますが、皆さんには8月15日と同時に戦争が始まった12月8日も覚えておいて戦争のない平和な世界になるよう、世の中に関心を持ち続けて欲しいと思います。